コミュニティ・スクール 学校運営協議会だより

令和4年11月1日発行

教育目標

- ・自らすすんで学ぶ人
- ・健康で心豊かな人
- ・責任を果たす人

生徒数355名 家庭数340名

立川市立立川第六中学校

校長 加藤 隆司

立川市泉町786-16

TEL 042-537-3195

FAX 042-534-6954

URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh06/>

第2回学校運営協議会報告

日時：令和4年10月18日（火） 午後3時15分～午後4時

場所：本校1階 応接室

出席者：委員・事務局 全8名参加

1 加藤校長より

- ・保護者評価の説明

⇒評価のポイントが昨年度よりも下がっている項目がいくつかある。改善できるようにしていく。

- ・2学期の残りの行事について

2 分掌主任より（教務・生活・プラス）

①教務部主任（常盤主幹教諭）

- ・令和4年度の前期教育課程の実施状況と今後の予定について
- ・令和4年度の進路指導における取り組みについて

②生活指導部主任（河野主幹教諭）

- ・過去三年間の生活指導の記録の分析による問題行動の変化について

③六中プラス主任（船木主幹教諭：巡回指導により欠席）

- ・六中プラスの資料による概要説明

3 学校運営協議会委員の皆様より

○都立入試におけるスピーキングテストについて。

○保護者評価の意見が厳しい。個別対応を求める意見が多いと感じる。

○ジャージ登校が多い。制服着用時とのバランスが難しい。サマーニットの検討は良い。

○9月の道徳授業地区公開講座を見学したが、授業も落ち着いていた。

○六中生の活躍が素晴らしい。

○SNSを介したトラブルは、見えづらいところもあるので、今後も注意深く見守ってほしい。

○1年保護者評価の数値が低い理由について。⇒学校の様子を理解いただく機会を工夫したい。

○保護者と学校の関係は良好か。⇒大きなトラブルはない。基本的な学校の方針や可能な対応をふまえて個々の相談にのっている。難しい対応が求められることもある。

○生徒は落ち着いて頑張っている。

○PTAがあった方が、保護者と学校のパイプ役ができるように感じる。

○授業を参観して、工夫が感じられる授業を実施していると感じた。

○音楽の授業では、男子の声がよく出ており、指導方法もわかりやすくてよかった。

○不登校生徒が多いと感じる。スプリングスペースでの取り組み内容について質問。

登校するきっかけとなり、スプリングスペースで学んだことや経験が将来的に活かせることもあると思うので、取り組みの継続をしてほしい。

4 その他

◎不登校等の課題を抱えている生徒が以前より増加傾向にある。スプリングスペース等の活用を促し、丁寧に指導をしていきたい。

◎六中生の活躍が素晴らしい。ソフトテニス部→関東大会出場、吹奏楽部→夏季コンクール銀賞受賞。歯と口のポスターなどで優秀賞を受賞。主張大会発表審査中に六中吹奏楽部の演奏あり。

◎立川六中創立50周年式典について

☆次回の日程

第3回

令和5年2月16日（木）午後3時15分～午後4時